

研究紀要 医療栄養学編の創刊にあたって

医療栄養学部医療栄養学科
学科長 寺尾 純 二

2022年に百周年を迎える甲南女子学園を構成する甲南女子大学に、2018年4月医療栄養学部が新設されました。2007年に開設された看護リハビリテーション学部へ続く医療系の新学部になります。医療栄養学部は「栄養の力で救える生命(いのち)がある」を銘として、医療栄養の学びから未来を切り開く「あしたの管理栄養士」を育成することを目標として誕生しました。

社会環境の急激な変化と医療技術の革新的な進歩は、栄養学の教育や研究にも大きな変革をもたらしつつあります。大学進学者数が減少に転じた2018年度から始まった厳しい大学間生存競争に生き残るためには、全教員が教育活動・社会貢献活動そして研究活動を益々充実させる必要があります。とくに研究活動に関しては、競合する他大学を凌ぐ実績を積み上げることが個々の教員にとって望まれることであり、医療栄養学部全体の発展にもつながります。開設して1年という短い期間で、ここに本学部研究紀要の創刊号を発刊することができたのは、本学部教員の医療栄養学研究への情熱と努力の賜物であり、共に喜びを分かち合いたいと存じます。

本学部の研究紀要の発刊は、医療栄養学研究科を設立するための大きなステップでもあります。本学部研究紀要に質の高い研究論文を掲載し続けることが、今後取り組む大学院づくりの基盤となるでしょう。また本紀要医療栄養学編が、国内外の栄養学研究者に対して本学部から最新の研究成果を発信する場になることを大いに期待しています。本学部教員には、本紀要医療栄養学編を通じてご自身の研究活動を積極的にアピールするようお願いいたします。

本学部教員や関係者の弛まぬ努力と協力により、このたび発刊された甲南女子大学研究紀要医療栄養学編が、基礎から臨床に広がる多様な専門分野で構成される栄養学研究の発展に欠かせない学術誌に育つことを願っております。

平成31年3月 吉日